

## 平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典



11月13日（木）、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、隈丸優次大使とプレアビヒア州公共事業運輸局のサム・リアントリー局長が「プレアビヒア州サンカエ・ピー地区道路洪水対策計画」（供与限度額100,973米ドル）案件の贈与契約書に署名しました。

プレアビヒア州都からおよそ50km離れたチャエプ郡サンカエ・ピー地区には、雨季に発生する小川を横断する二箇所、仮設の橋が一箇所にあるのみで、もう1箇所は丸太橋もしくはいかだを利用して移動しています。更に、ラテライト舗装が損傷しており、雨季には道路が泥でぬかるみ、市場や学校、病院に行くことが困難となっ

ていました。本事業では、住民がより安全に学校、病院、市場などに往来できるようにし、経済の発展をうながすために雨季に発生する小川にカルバート（2基）を設置し、全長4,000mのラテライト舗装を補修します。



式典では、隈丸大使がスピーチを行い、本事業は1,500人を超す周辺住民にひびき、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと結びました。続いて、サム・リアントリー局長とオム・マラ プレアビヒア州知事が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、地域住民の手によってこれらの施設を維持していくことを約束しました。

